



【アクブラ(ネダプラチン)療法について】



様



コース目



お薬の名前と治療のスケジュール(副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
薬の名前	作用	めやすの時間																						
デキサート注	吐き気止めです	15～30分																						
グラニセトン注																								
アクブラ注	抗がん剤です	1時間																						
ドセタキセル注	抗がん剤です	1時間																						



この週はお休みです。



この週はお休みです。



治療による副作用

:注意が必要な時期

			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	過敏症																							
		痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																						
	食欲不振・吐き気																							
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	手足のしびれ																							
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出る場合があります。																						
	関節痛・筋肉痛																							
検査値		肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																						
	口内炎																							
		口の中が荒れて痛みが出る場合があります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																						
	便秘																							
		水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																						
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
	白血球減少																							
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																							
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
	血小板減少																							
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						
	腎機能低下																							
		顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出る場合があります。																						
	肝機能低下																							
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																						



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

広島市民病院薬剤部